

# 北海バネ株式会社



代表取締役社長  
岸 俊之

高い技術力と提案型営業  
でバネ市場を自ら作り出  
す

北海道  
小樽市銭函2-54-8

1961年(昭和36年)設立  
TEL 0134-62-3521

<http://www.hokkai-bane.co.jp/>

農業機械分野で培ったバネのオーダーメイド技術を活かし、多品種少量生産で地域に密着した製品を開発。「改善」「スピード」「実現」を合い言葉に、ユーザーニーズに応える。

## 北海道で唯一のバネ製造会社として誕生

昭和30年代、農業機械の多くは輸入品で、それに使われるバネ製品は道外から調達していた。こうした中、農業機械の国産化と部品地場調達の要請に応じ昭和36年、北海道で唯一のバネ生産企業としてスタート。

創業以来、高い技術力で主に農業機械向けバネや除雪機向けスパイラルブレードを製造。現在ではトランスミッション用バネを、大手自動車メーカーへ納入している。

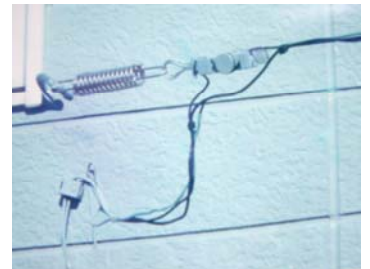


ばね

## バネを活用した新たな市場を見据えた製品づくり

バネの新たな用途先として、電線、電話線ケーブル等の過大な張力や捻れを吸収緩和し、断線・外壁剥離などを防止する引き込み線緩衝用バネを開発。台風などの被害が予想される九州・沖縄地方の約14万世帯に設置されている。

また、鳥のフン害による建物の劣化、腐食、悪臭対策にもバネを活用。バネとワイヤーの組み合わせで鳥の飛来を防ぐ、鳥よけスプリング（バードガード）を製品化。新鮮・衛生が求められる市場の建物にも採用されている。



引き込み線緩衝用バネ



鳥よけスプリング

## ユーザーニーズに応える製品を共同開発

高級食材として扱われる乾燥ホタテ貝柱は水揚げし煮た後、約1ヶ月かけて水分量が15%~16%になるまで、熟練者の経験を頼りに天日乾燥させる。同社では、センサー技術・製造ノウハウを活かし、北海道立工業試験場と共同で、ホタテ貝柱の水分含有量を非破壊・短時間（10秒程度）で測定できるハンディタイプの計測装置を国内で初めて、製品化に成功した。



ホタテ貝柱水分センサー